



函南・ぶなの森通信

1月号



～目次～

- ・施設長より 新年のご挨拶
- ・焼き芋大会
- ・沼津特別支援学校 職場体験



- ・葦山・ぶなの森 在宅生活支援センター
- ・面会制限について
- ・サービスのご案内
- ・編集後記



～施設長より 新年のご挨拶～

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、ご利用者様、入居者様、ご家族様、ボランティアの皆様、そして地域の皆様より、温かいご支援・理解・協力を賜り、新しい年を皆様とともに迎えることが出来たことを心よりお礼申し上げます。

さて、平成30年を表す漢字は「災」でした。

全国的に天候や地震等による大きな災害があり、私たちの地域は運よく災害からの難は逃れたものの、防災について常に意識した年でした。停電や断水に見舞われた時に、地域の一員としてできることは何なのか、施設自体が機能できない事態になったときはどのように地域と連携を取るのかを考えさせられました。町内のBCP訓練に参加させて頂いた際、多くの地域の方々に支えられたことを実感し、日ごろからの地域との顔の見える関係を保つことがとても重要であることを痛切に感じました。

また、少子高齢化が劇的に人材不足へ直結する影響を福祉業界としても肌で感じ、働き方改革を意識した年でもありました。人口構成や経済の変化とともに、地域の暮らし、生き方、考え方が変化しており、私たちも時代に沿った介護の拠点を築き続けなければなりません。

今年9月には、同法人施設の「葦山・ぶなの森」に在宅介護に特化した施設がオープンします。

在住の市町に関係なく、この地域に携わる方々が安心して在宅生活を送れるよう当施設でも相談、調整を行ってまいります。

函南・ぶなの森では、「災」の漢字の「人」の部分だけを大事に取り上げて「笑」に置き換え、介護福祉を笑顔で地域に貢献でき、信頼と支持を得られるような介護サービスを展開できるよう職員一同頑張っております。

今年も皆様からのご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



～焼き芋大会～

さつま芋がホクホクです。→

11月27日(火)の午後に焼き芋大会が行われました。今回も函南西小学校ひめしゃら学級の児童の皆さんが参加をしてくださいました。

焼き芋が焼きあがる前に、デイサービスで歌と踊りの披露をしてくださいました。

入居者様、利用者様共に、元気な歌と踊りに喜び、またうれし泣きをしている方もいらっしゃいました。

今年のさつま芋は去年に比べ、不作でしたが焼き芋自体は上手く焼き上げることが出来、また自分達で掘ったお芋は頑張って掘っただけあって、より一層美味しく食べることが出来ました。

芋ほりから焼き芋、ひめしゃら学級の児童の皆さんの出し物などで入居者様、利用者様から、たくさんの笑顔が溢れていました。来年も皆さんの笑顔を見ることが出来る様、楽しみにしております。



～沼津特別支援学校 職場体験～

ひめしゃらの皆さんにも足湯に入ってくださいました。→



11月26日、27日の二日間、沼津特別支援学校1年生4名が職場体験に来所しました。

今回も昨年同様、利用者様との触れ合う時間を設けつつ、施設内には介護の他にも、様々な仕事や役目があることを知ってもらいながら体験をしていただき、最後に焼き芋大会の準備も手伝っていただきました。最初は緊張していましたが、次第に笑顔も見ることが出来、充実した2日間の様でした。

↑足湯につかりながら休憩中。

～葦山・ぶなの森 在宅生活支援センター～

2019年9月1日、葦山・ぶなの森敷地内に在宅生活支援センター(仮称)がオープンします。

新施設では、デイサービス定員25名→35名、ショートステイ定員10名→40名、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所(再開予定)が現在の特養から引越します。

また、同じ敷地内に診療所の開設も予定しております。今後の幅広いニーズに対応いた



↑ 工事は始まっています

更に、同敷地内から湧き出ている温泉を利用した露天風呂もあり、函要会職員にもいずれは利用していただくつもりです。現在は、この温泉を利用してデイサービスの利用者様は入浴しています。100パーセントの天然温泉です。美肌効果抜群です。



↑ 在宅生活支援センター完成図

今回の新しい施設の他にもうひとつ「家族棟」の建設があります。入居者様の面会に遠方から来た方をはじめ、普段忙しくゆっくり会えないご家族、小さなお子様を連れてご家族も利用でき、宿泊もできます。一家団欒のひと時を過ごしていただけます。当法人理事長の願いを実現しました。緊急時においてもすぐに駆けつけることができるのも安心です。

今後は時代のニーズに合った職場環境を整えてまいります。特に働く女性を応援できればと考えております。今後とも施設運営にご理解、ご協力をお願いいたします。

～面会制限について～

今年も、インフルエンザ・風邪に注意をしていく時期となりました。

今後の状況を見て、高校生以下の方は、1階相談室にてご面会をお願いをすることとなります。施設に来館される前に確認の連絡を頂けると幸いです。

* 施設内に入る方全員に、手洗い・うがい・マスクの着用をお願いしております。予防の為、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



～サービスのご案内～

(平成30年12月20日現在)

特養(入居) 担当:今井・勝亦	定員80名入居。現在待機者14名(介護3以上で、すぐ入居希望の方)。入居のご相談、施設見学などお気軽にお問い合わせください。 Tel:055-970-1127
ショートステイ 担当:勝亦	短期滞在型、宿泊介護サービス。完全個室で10部屋のご用意がございます。2ヵ月前よりご予約受付しております。要支援の方も利用可能です。 Tel:055-970-1127
デイサービス 担当:牧田・渡邊	利用定員40名。様々なニーズに対応できる職員体制と環境の中で多種多様な活動を行い、常に利用者様の自己表現を目指したサポートをする事を心掛けています。 Tel:055-970-1627
ケアプラザ 担当:鈴木	ケアマネージャー4名が迅速・丁寧に対応させていただきます。"その人らしい人生"を共に考えていきましょう。 Tel:055-970-2327
訪問介護センター 担当:佐藤・塩谷	ヘルパーは7名体制で行っています。ご利用者様の気持ちに寄り添った介護を行える様に頑張っております。私達と一緒に仕事をしませんか? Tel:055-970-1727

～編集後記～

明けましておめでとうございます。昨年はボランティア様の申し込みが前の年よりも多く、利用者様、入居者様により一層多くの出し物の鑑賞や、一緒に歌うなどレクリエーション的な事をさせていただけたかと思えます。皆さんの笑顔が少しでも多く見る事が来る様にボランティア様のご協力の下、調整をし、楽しんで貰える様、続けていきたいと思えます。～野秋～

ホームページはこちらから →



発行日 平成31年1月1日
 発行者 社会福祉法人 函要会 函南・ぶなの森
 〒419-0114 静岡県田方郡函南町仁田 284-5 ☎055-970-1127

